『世界でいちばん簡単な ExcelVBA の e 本[最新版] ExcelVBA の基本と考え方がわかる本』 <正誤表>

●2ページ 注意 ② 【誤】 作成 <mark>して</mark> いたしましたが、 【正】 作成いたしましたが、
●6 ページ 目次 第 2 章の見出し 【誤】 第 2 章 プログラミングを書く準備 【正】 第 2 章 プログラムを書く準備
●8 ページ 目次 Section07 演習 4 の見出し 【誤】 演習 4 <mark>座</mark> 席番号を記入する 【正】 演習 4 席番号を記入する
●8 ページ 目次 Section02 【訂正】 「Function プロシージャ」の行の前に以下の行を追加します。
ユーザー定義関数とは90
●9ページ 目次 第5章 Section01 4行目の見出し 【誤】 色について(色の指定、RGB、ColorIndex) 【正】 色について(色の <mark>定数、RGB、ColorIndex</mark>)
●12 ページ 目次 第 8 章 Section01 の最終行 【訂正】 「付録」の前に以下の行を追加します。
「集計」型の解説204
●38ページ 上段 右側の図
【訂正】 モジュールの矢印が内側の枠(プロシージャ)を指していますが、正しくは外枠を指し示します。
●50 ページ Excel シートの画面図 【訂正】
【訂正】 セル C8 に表示されている「合格」は表示されませんので削除します。
●50 ページ 下段 イラスト 吹き出し 【誤】 国語+英語=160 点 【正】 国語+英語>160 点
●51ページ 8行目

- 【誤】 ⑦次の行に対して②~④を繰り返す。
- 【正】 ⑦次の行に対して②~⑥を繰り返す。
- ●81ページ 演習 4 1 行目
- 【誤】 10 行 5 列のセルに席に見立てて、
- 【正】 10 行 5 列のセルを席に見立てて、
- ●88ページ 本文 最終行
- 【誤】 2文字目から4文字を抜き出す
- 【正】 2文字目から3文字を抜き出す
- ●91ページ 下から2行目
- 【誤】 関数を引数に代入するような文
- 【正】 関数に引数を渡す文

- ●93ページ ▼判定関数の呼び出し
- <1 行目>
- 【誤】 英語 As Integer) As Integer
- 【正】 英語 As Integer) As String
- <4 行目>
- 【誤】 国語 = 100
- 【正】 基準点 = 100
- <下段イラストのソース 1~2行目>
- 【誤】 Function (国語、数学)
 - As Integer
- 【正】 Function 判定(国語、英語) As String
- ●94 ページ Point 下から 1~2 行

【補足】

本書では「プロジェクト」について扱っていませんが、ここでは関連するモジュールを 1 つにまとめたもの、と考えてください。ExcelVBAではこのプロジェクト単位でプログラム全体を管理します。

- ●101ページ 下段イラスト 吹き出し内
- 【誤】 3行3列
- 【正】 4行4列
- ●106ページ Section04 タイトル下のリード
- 【誤】 配列を作ったプログラム
- 【正】 配列を使ったプログラム
- ●112ページ セルの背景色 1行目
- 【誤】 「Interior(Cells(〇,〇).Interior)」
- $[\mathbb{E}]$ $[(Cells(\bigcirc,\bigcirc).Interior]$
- ●115ページ 本文 1行目
- 【誤】 非表示は行や列の Hidden プロパティを False、表示は True に設定
- 【正】 非表示は行や列の Hidden プロパティを True、表示は False に設定
- ●115ページ 書式の枠内
- 【誤】 非表示:行・列.Hidden = False
 - 表示 : 行・列.Hidden = True
- 【正】 非表示:行・列.Hidden = True 表示 :行・列.Hidden = False
- ●116ページ 中段 「よって、Excel2003の場合」 の下 2 行目
- 【誤】 \rightarrow sheetobj の列の数(=256 行)
- 【正】 →sheetobj の列の数(=256 列)
- ●117ページ 中段右側 Column の説明
- 【誤】 Column は行という意味
- 【正】 Column は列という意味
- ●117ページ 下段 図の見出し
- 【誤】 ▼2 行目の値の入っている
- 【正】 ▼2列目の値の入っている
- ●126ページ Len 関数の使用例 2 行目

【訂正】

- 2行目にある「←String型の変数」は正しくは3行目を指し示します。
- ●131ページ 中段 コードの見出し
- 【誤】 ▼Sgr 関数の使用例
- 【正】 ▼Sqr 関数の使用例
- ●164 ページ コード「Call の使用例」 4 行目の注
- 【誤】 ←「レポート作成」プロシージャを呼び出し
- 【正】 ←「レポートの作成」プロシージャを呼び出し

●178ページ 下段の表

<6 行目>

【誤】 vbYesNo Cancel

(正) vbYesNoCancel

<最終行>

【誤】 vbInfomation

(正) vbInformation

●179ページ 下段右の図 小見出し

【誤】 ▼vbinformation

【正】 ▼vbInformation

●180ページ vbOKCancel+vbExclamation の図

<タイトルバー>

【誤】 7章

【正】 確認

<出力文字>

【誤】 処理しますか?

【正】 処理を続けますか?

●190ページ 2 行目

【誤】 ファイル名と月をつなげた

【正】 年と月をつなげた

●190 ページ 下段の図 C列の説明

【誤】 単体

【正】 単価

●226ページ ステートメントの表

<下から6行目>

【誤】 Select_Case

【正】 Select Case

<最終行>

【誤】 Rnadomize

【正】 Randomize

●231 ページ 用語索引 D項 1 行目

【誤】 DataDiff 関数

【正】 DateDiff 関数

<本書サポートサイト>

http://www.shuwasystem.co.jp/support/7980html/2299.html

<秀和システム>

http://www.shuwasystem.co.jp/